



精進



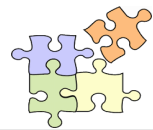
R1.5.8

令和

「令和」時代の幕開け ～先ず生活の基盤作りを確実に～



元号が「令和」に変わり、全てが新しいスタートとなりました。平成時代うまくいったことや、そうでなかったこと等いろいろあったと思います。「令和」はまだ真っさらで新しく、始まったばかりです。しかも君達が社会において主役となり活躍する時代です。ポジティブに気持ちを切り替えて心機一転頑張ろう！
「いいかげんなことをしない」を忘れず、「凡時徹底」を心掛けてください。
自分自身を財産とするための作業が「今」です。いかなる時代の変化にも対応できる深くて広い、丈夫な根を張る努力をしてください。全てが日常生活です。



◎ 洞察力を磨く、物ごとを多角的に見つめ、判断、計画、実行する



【鳥の目】〈全体を俯瞰〉

物ごとを「点」で見るのではなく、繋がりを確かめながら、常に「全体像」を見据え行動する。鹿工生は知識を基に、技術を学んでいる生徒です。学習においても、それらの先に何があるのか、何が出来るようになるのかを常に意識して取り組むこと。これは資格取得、部活動も同じです。



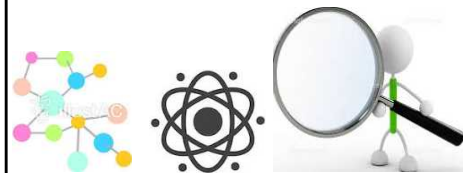
【魚の目】〈流れを読む〉

社会においても組織においても常に流れがあります。今すべき事、やっておかなければならないことを、しっかり見抜く習慣をつける。大事なことほど面倒なことが多いものです。その場、その時の状況判断のできる人になってください。



【虫の目】〈現実に起きて いることをしっかり細部まで 見つめる視点〉

今取り組んでいるものが「何のため」なのか、今起きている現象はどういうことが原因なのかなど、「因果応報」も含めてその「構造」や「仕組み」を観察する。それによって「本質」は何なのか、原点や最も重要なこと、「核」となるものは何なのかを考え、問題の意味や解決方法を考え、自分で解決できる能力を養う。



◎ 「遅刻が努力を無駄にする」

「遅刻というのは何もプラスを生み出さない。約束の時間に余裕をもって行くのは自分のため。組織にポジティブな空気を生むことにも繋がる。(サッカー選手：長谷部 誠)

朝補習、朝学習、朝自習は、自分自身の財産をつくる作業です。目的をもって、しっかり取り組もう！



◎ 中間考査 5/14 (火) ～5/16 (木) 〈令和時代初の考査です。時代の良きスタートを切ろう〉

以前 (No. 4) でも書きましたが、「将来一人前になった自分のことを待っていてくれる人のため」に頑張る意識を持ってください。「この仕事はあなたにお願いしたい」「君じゃないと駄目だ」と言われたら嬉しいし、一所懸命頑張ると思います。そんな人との出会いが、将来必ずあると思います。その人が見てくれていると思います、授業はもちろん、手を抜くこと無く学習に励んでください。反面、不正行為等を行えば人間性そのものを否定され、相手に対して大きな裏切り行為となり、多くの大切なものを失いかねません。

「人」や「信頼」はお金では買えない価値ある尊いものです。常に自分の名前を堂々と言え、何事にも全力で頑張る姿勢を築いてください。令和最初の考査を悔いのないよう全力で頑張ろう！

これからは進路関係で来校者も増えます。「挨拶は相手の目を見て、語先後礼」を意識して、何ごとにも「本物」を目指して行動する鹿工生であれ！「挨拶」は学校の顔であり、質を表します。

